



共働の まちづくり

Cooperation with Citizens



誰もがまちづくりの 担い手となる

自立した地域社会を築き、
安心して豊かに暮らせる
地域社会の実現を目指します

生活する上で起こる様々な不安や課題は、実際にそのまちに住んでいるからこそよく分かることも多いはずです。

豊田市では、市民と行政とが共により良い地域づくりを目指して行動する、**共働**※によるまちづくりを推進しています。

※共働：市民と市が共に働き、共に行動することでより良いまちづくりを目指すこと。市民と市が協力・連携すること（通常これを協働という）のほか、共通する目的に対して、それぞれの判断で、それぞれ活動することも含まれる。



景観づくりを通じた交流事業（わくわく事業）

まちの課題は、市民が自ら考え、解決する「地域自治システム」を推進しています。

地域自治システムとは、都市内分権を推進し、地域住民の意見を市政に反映するとともに、地域課題を地域が自ら考え解決するための仕組みです。地域住民による地域会議を設置し、地域予算提案事業とわくわく事業の二つの事業を通じて地域課題の解決を図っています。



伝統文化の継承事業（わくわく事業）

【地域予算提案事業】

住みよい地域づくりのために、地域住民の声を的確に市の事業に反映させ、効果的に地域課題を解決するための仕組みです。地域と行政との役割分担に基づく共働の取組を基本としています。

【わくわく事業】

地域資源を活用し、地域課題の解決や地域の活性化のために地域住民が主体的に取り組む事業への経費を補助する制度です。安全・安心、子育て支援、景観づくり、郷土芸能など、様々な分野で事業が実施されています。



地域予算提案事業の検討（地域会議）



市民が事業を提案し、共働事業を拡充しています。

市民と行政との協力・連携の取組を促し、「共働によるまちづくり」を推進するため「共働事業提案制度」を実施しています。この制度により、地域が取り組む雑誌分別促進の事業や、障がいのある人や日本語がわからない人のための災害時のコミュニケーション支援ボードの作成、離職中女性の活躍支援セミナーなど、市民の行政への参画機会が広がり、市民目線のアイデアや提案が生かされます。



離職中女性の活躍支援セミナー



コミュニケーション支援ボード

Citizens and the municipal administration create a safe and rich society

Toyota City promotes collaboration between citizens and the municipal administration to realize a safe and rich society. To create such a society, the Collaboration Proposal System, which encourages collaboration and cooperation between citizen organizations and the city government, was established. The aim is to develop collaborative businesses through the leadership of the municipal administration and proposals of the citizens, to increase opportunities for citizen participation in government projects by the adoption and utilization of ideas and suggestions from the point of view of citizens.

